



# Asaka

2014~2015年度  
国際ロータリーテーマ

## WEEKLY REPORT

No. 27 Date. H27.1.27(火)



国際ロータリー第2530地区

### 郡山安積ロータリークラブ

- 会長/大川原利信
- 幹事/横田 三郎
- クラブ広報・会報委員長/村上 秀元

#### 第27回(通算1353回)例会

■ 開会点鐘 ■ ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

#### 会長あいさつ



大川原 利信 会長

次年度地区委嘱状が届いております。2015-16年度国際奉仕委員長に挽野喜孝さん、2015-16年度社会奉仕委員会地域社会奉仕委員に高縁勝一さんです。どうぞよろしくお願いいたします。

来年度は創立30周年ですが、過日のパスト会長会議で満場一致で実行委員長に伊野勝彦さんが決定いたしました。よろしくお願いいたします。

#### 2015-16年度地区委員会委嘱

■ 挽野 喜孝 次年度地区国際奉仕委員会委員長

酒井次年度ガバナーには2年前に私が中央分区ガバナー補佐をやった時にいろいろ親切にいただきました。皆さんのご期待に沿えるよう頑張りたいと思いますのでご支援の程よろしくお願いいたします。

■ 高縁 勝一 次年度地区社会奉仕委員会地域社会奉仕委員

2年連続の地区委員としていろいろな意味で勉強させていただき、皆さんとの交流を深めながら一生懸命やらせていただきますのでよろしくお願いいたします。



■ 伊野 勝彦 30周年実行委員長



20周年の時にも実行委員長をさせていただき、30周年も実行委員長を務めることとなりました。まず準備委員会を作り、記念事業の設計をしたいと思います。当クラブにふさわしい式典としたいと思いますので、

皆様の役割分担をして成功裡に終了できるようにご協力よろしくお願いいたします。30周年に向けて今年度の会員増強10名達成へのご協力もよろしくお願いいたします。

#### 幹事報告

横田 三郎 幹事

#### 例会変更

◎1/27(火)郡山東RC→6:30PM~

郡山北RCとの合同例会 ビューホテル

#### 青少年(新世代)奉仕委員長卓話



溝井 宇一  
青少年(新世代)奉仕委員長

青少年奉仕委員会の事業は年度当初に行ったスポーツ少年団ソフトボール新人戦大会の事業でほとんど終わりです。私は群馬桐生RCの前原勝樹パストガバナーの「ロータリー入門書」をいつも読むようにしています。ロータリー

のことを分かりやすく書いてありますので、新入会員の皆さんにもお勧めしたいと思います。この本によりますと、ロータリー以外の団体では目標に対して直接働きかけますが、ロータリーの場合は、その過程を奉仕として行うということです。社会奉仕委員会の中に私が担当している青少年委員会があり、郡山安積RCではスポーツ少年団ソフトボール新人戦大会を支援しているわけですが、ソフトボール協会からの希望を受けて、郡山市はじめあちこちに働きかけることがひとつの奉仕であると言っているものと思います。解釈はいろいろあることと思いますが、何かをやる時にお金を出したり補助をするだけでなく、教育委員会や公民館などの事業にどのように携われるかということをもみんなで考え、方向付けをしていくことがロータリーの社会奉仕であると言っているように私は解釈しております。郡山安積RCの

ソフトボール大会はすでに28回となっています。長い期間を一生懸命に支援し続けることは大変なことであり、頼られておりますのでこれからも続けなければならないと思います。

正月には長い期間の休みがありますので、本や新聞などをいろいろ読みました。その中に、付き合っている人たちの名前を何人上げられるかと書いてあり、興味を持ちました。だいたい150人前後だそうで、信頼関係を構築するのほぼ同数だそうです。サルは一匹で食物を隠すようにして食べるけれども、人間は仲間と共に食べるのだそうで、このことによってコミュニティを作り上げていったのではないかと書いてありました。ロータリーも食事会を通してながら親睦を深めているということは理にかなっているのではないかと感じました。

増田寛也の「地方消滅」という本には、896の市町村が消滅するのではないかと書かれていました。2013年の出生率は1.43だそうです。これは合計特殊出生率といいまして、一人の女性が生涯に何人の子供を生むかを表す数値です。人口が保てる出生率は2.08だそうですから、減っていくことはまぎれもない事実であることが分かります。仮に10年後の2025年に出生率を1.8に上げ、さらにその10年後の2035年に2.1まで上げますと、日本の総人口は2090年頃には9,500万人となり、そこでほぼ落ち着くのではないかと書いてありました。この試算がもし5年遅れるとすると、500万人ずつ減っていくという計算になるそうです。今の状態でいけば2090年の人口は5,720万人だそうです。江戸時代の文化文政の頃の人口は3,100万人でしたが、一人当たりの出生率は格段に上でしたから、江戸時代の頃の人口の考え方は今とは全然違います。現在の状態で推移すれば、日本人は絶滅危惧種となってもしかたがないかもしれません。極端な話ですが、そのような話が本に書いてありました。

現在、東京近辺に日本の総人口の3割ほどが住んでいます。東京の一極集中の傾向はすでに皆さんご存知の通りです。今朝の福島民報に、人口推移を変えようとして県も考え出していることが載っていました。昔のように世話焼きのお年寄りがいなければ、なかなか結婚できない男女が多くなってきています。社会奉仕をお考えの皆さんには、ぜひ世話焼きとなって若い人たちに伴侶を世話するようなことをしていただきたいと思います。

私は文化財関係の仕事もして来ております。村おこし、町おこしということで、昔の建物のリフォームの仕事も最近増えています。その中で、地方都市に住む人々を呼び戻そうということを考えております。大内宿が代表するように、文化財価値のある建物が集まっている全国組織の中で、東北・北海道の地区で2年に一度の勉強会をしています。先日、私が講師を頼まれました。大内宿が昭和46年に国指定になる前に、調査をしたことがありました。学生は私ともう一人だけでした。NHK番組の

「現代の映像」での放送に不手際があったことから、国指定にするかどうかで反対派と賛成派が二分して大変な騒ぎでした。若い人たちは大内宿を出ることを希望していました。現在、大内宿には年間120万人も観光客が来ています。若い人たちも戻ってきて、新しい人も入っています。観光なり農業なり、実のある社会作りをしていけば、ある程度、都市から戻って来る人たちもいると思います。最近、六次産業とよく言われます。一次、二次、三次産業を足すと六次産業となるということで、農業をやりながら加工して売ったりして生計を立てるといったことのように。

私は中核都市をしっかりと作り上げ、エネルギーを集中して人を呼び込むことが必要であると考えております。今の状態ではこの辺は東京に吸い込まれ、東北は仙台に吸い込まれてしまい、ここは空洞化してしまう可能性があります。早く合併によって大きくして、周囲の人たちを吸い込んで地域を形成すべきなのではないかと私は考えております。チャーチルは「悲観主義者は全ての好機の中に困難を見つけるが、楽観主義者は全ての困難の中に好機を見出す」と言っています。年のせい最近やる気をなくして気持ちが前に向かない状態で、このチャーチルの言葉が目に入ったので紹介しました。

## ■ 出席報告 高橋 亮 出席・スマイルBOX副委員長

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回修正率	前々回修正率
33名	24名	9名	72.73%	87.88%	78.79%

## ロータリー財団委員会報告 高橋 亮 ロータリー財団委員長

- ◎伊野 勝彦さん(卓話を楽しみに。)
- ◎横田 三郎さん(卓話を楽しみに。)
- ◎増淵 幸三さん(溝井さんの卓話楽しみです。)

大川原利信さん・小野塚昇一さん・川島 忠さん  
川名 修一さん・古山 英夫さん・三瓶 徳道さん  
高橋 亮さん・根本 克則さん・挽野 喜孝さん  
村上 秀元さん・森合 三郎さん・高橋 美希さん  
伊藤 重幸さん

## 米山記念奨学会委員会報告 根本 克則 米山奨学会副委員長

- ◎高縁 勝一さん(高橋美希さんの卓話楽しみにしております。)
- 大川原利信さん・横田 三郎さん・土屋久美子さん  
根本 克則さん

## スマイルBOX委員会報告 遠藤 道行 出席・スマイルBOX委員長

- ◎小橋 達夫さん(溝井さんの卓話を楽しみにしています。)
  - ◎挽野 喜孝さん(ベトナムに5日間ほど行ってました。)
- 溝井 宇一さん・平石 典生さん・村上 秀元さん  
矢吹 智喜さん・伊庭 正寿さん・遠藤 道行さん

——閉会点鐘



福島県南酒販株式会社  
郡山支店

支店長  
理事 三瓶 徳道

須賀川市森宿字道久19-11 〒962-0001  
電話(0248)75-5127(代) FAX(0248)75-5371



佐藤工業株式会社 郡山支店

執行役員支店長 川名 修一

郡山支店 / 福島県郡山市大槻町字川廻11 〒963-0201  
電話 (024) 951-4420 FAX (024) 952-5823  
本 社 / 福島県福島市泉字清水内1番地 〒960-8610  
電話 (024) 557-1166 (大代)